

## 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用はしていない。)

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,794,051,093	0	0	1,794,051,093
定期預金	5,948,907	0	0	5,948,907
小計	1,800,000,000	0	0	1,800,000,000
特定資産				
奨学資金積立基金 (定期預金)	60,000,000	0	0	60,000,000
小計	60,000,000	0	0	60,000,000
合計	1,860,000,000	0	0	1,860,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	1,794,051,093	(1,794,051,093)	-	-
定期預金	5,948,907	(5,948,907)	-	-
小計	1,800,000,000	(1,800,000,000)	-	-
特定資産				
奨学資金積立基金 (定期預金)	60,000,000	(60,000,000)	-	-
小計	60,000,000	(60,000,000)	-	-
合計	1,860,000,000	(1,860,000,000)	-	-

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
国債			
272回国債	199,470,000	203,860,000	4,390,000
41回国債	592,800,000	638,760,000	45,960,000
41回国債	7,208,093	7,771,580	563,487
122回国債	298,293,000	327,210,000	28,917,000
272回国債	299,100,000	305,790,000	6,690,000
282回国債	200,000,000	207,940,000	7,940,000
122回国債	197,180,000	218,140,000	20,960,000
合計	1,794,051,093	1,909,471,580	115,420,487